

1月のアーティスト・イン・レジデンス プログラム ～『岩井秀人×森山未来×前野健太』、『高橋萌登×ユン・ボラム』の2組滞在制作～

1月に城崎国際アートセンターで予定されている、アーティスト・イン・レジデンス・プログラムをお知らせする。

いわいひでと もりやまみらい まえのけんた

1 岩井秀人×森山未来×前野健太 子ども発射プロジェクト「なむはむだはむ」

(1) 滞在制作

ア 期間

平成29年1月6日（金）～ 1月22日（日）

イ 内容・特色

- (ア) 予測不能な子どものひらめきを基に、岩井秀人、森山未来、前野健太をはじめとする大人たちが右往左往しながら演劇作品に仕上げる「子ども発射プロジェクト」。
- (イ) 東京芸術劇場・芸術監督野田秀樹の「子どもの書いた台本をよってたかって演劇にすることはできないだろうか?」というアイデアから始まり、「ことば好き」の岩井（劇作家・演出家）、「からだ好き」の森山（ダンサー・俳優）、「うた好き」の前野（シンガーソングライター）が集まった。
- (ウ) 大人が描こうとしても描けない、子どもが思い描く「世界」を立ち上げ、大人も子どもも楽しめる上質な舞台を目指す。
- (エ) タイトルの「なむはむだはむ」は、ワークショップ中に子どもたちが生み出した、死者を^{とむら}吊うための言葉。



なむはむだはむチラシビジュアル ©平岩享

◀ 参考 ▶

子ども発射プロジェクト「なむはむだはむ」東京公演

- 1 日程 平成 29 年 2 月 18 日（土）～ 3 月 12 日（日）
- 2 会場 東京芸術劇場 シアターウエスト
- 3 出演等
 - (1) 原案
子どもたち
 - (2) つくってでる人
岩井秀人、森山未来、前野健太
 - (3) そもそもこんな企画どうだろうと思った人
野田秀樹
- 4 開催クレジット
企画制作：東京芸術劇場、(有)q u i n a d a^{キ ナ ダ}
主催：東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）
東京都／アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）
助成：平成 28 年度文化庁・劇場音楽堂等活性化事業
後援：豊島区
協力：ハイバイ 至福団 松本デザイン室 城崎国際アートセンター（豊岡市）

(2) 地域交流プログラム

ワークショップ・成果発表上演&トーク

滞在期間中に、豊岡の子どもたちからアイディアを集める子ども対象のワークショップと、2～3月の東京公演に先駆けた成果発表上演を行う。

ア ワークショップ

(ア) 「音楽」ワークショップ

- a 日時 1月9日（月・祝）午後2時～4時
- b 会場 城崎国際アートセンター
- c アーティスト 前野健太
- d 定員 15人
- e 対象 小学生
- f 料金 無料

(イ) 「物語」ワークショップ

- a 日時 1月14日（土）午後2時～4時
- b 会場 城崎国際アートセンター
- c アーティスト 岩井秀人、森山未来
- d 定員 15人
- e 対象 小学生
- f 料金 無料

イ 成果発表上演&トーク

(ア) 日時

1月21日（土）午後2時～4時

(イ) 場所

城崎国際アートセンター

(ウ) 出演

岩井秀人、森山未来、前野健太

(エ) 対象

どなたでも

(オ) 料金

無料（※ 事前申込制）

(カ) 託児サービス

1月13日（金）までに城崎国際アートセンターへ電話で申し込む
（対象：満1歳6ヶ月～就学前まで）

(キ) 申込み

電話またはメールで申し込む（代表者氏名、人数、連絡先が必要）

〔申込先〕城崎国際アートセンター

TEL 0796-32-3888（受付 9:00～17:00 火曜休館）

e-mail info@kiac.jp

2 横浜ダンスコレクション 2017

たかはしも と

コインシダンス イン ビトウイーン
高橋萌登×ユン・ボラム『Coincidence in Between』滞在制作

(1) 滞在制作

ア 期間

平成1月24日（火）～ 1月29日（日）

イ 内容・特色

(ア) 「若手振付家の発掘と育成」「コンテンポラリーダンスの普及」を目指して、平成8年にスタートした「横浜ダンスコレクション」の数あるプロジェクトのうち、日韓共同制作となる作品『Coincidence in Between』の滞在制作。

(イ) ソウル パフォーミング アーツ フェスティバル
韓国最大級のSeoul Performing Arts Festivalのコンペティション・ソウルダンスコレクションの受賞振付家ユン・ボラムと、横浜ダンスコレクション2016から選出された高橋萌登による共同制作。

(ウ) 平成28年10月、Seoul Performing Arts Festivalでソウル滞在制作後に上演された同作品を、平成29年2月の横浜公演に向けて城崎でさらに発展させる。

(エ) 横浜公演直前の1月28日、城崎国際アートセンターで公開リハーサルを行う。



高橋萌登 ©塚田洋一



ユン・ボラム

(2) 地域交流プログラム

公開リハーサル

ア 日時

1月28日(土) 午後5時～

イ 場所

城崎国際アートセンター

ウ 料金

無料

エ 申込み

電話またはメールで申し込む(代表者氏名、人数、連絡先が必要)

[申込先] 城崎国際アートセンター

TEL 0796-32-3888 (受付 9:00～17:00 火曜休館)

e-mail info@kiac.jp

オ 一時保育

1月20日(金)までに城崎国際アートセンターへ電話で申し込む。

(対象: 満1歳6カ月～就学前まで)

カ その他

終演後、高橋萌登とユン・ボラムによるトークを予定

《 参考 》

横浜ダンスコレクション2017 Dance Cross + Asian Selection

高橋萌登×ユン・ボラム『Coincidence in Between』

- 1 日程 平成29年2月3日(金) / 2月5日(日)
- 2 会場 横浜赤レンガ倉庫1号館 3Fホール
- 3 出演 高橋萌登 ユン・ボラム
- 4 開催クレジット
主催 : 横浜赤レンガ倉庫1号館 [公益財団法人横浜市芸術文化振興財団]
共催 : 在日フランス大使館 / アンスティチュ・フランセ日本、
横浜にぎわい座 [公益財団法人横浜市芸術文化振興財団]
助成 : 平成28年度文化庁国際芸術交流支援事業

※ 横浜ダンスコレクションとは

2017年の開催で22回目を迎える「若手振付家の発掘・育成」と「コンテンポラリーダンスの普及」を目指して1996年にスタートしたフェスティバル。2017年開催では、世界的に活躍するアーティストによる作品上演や、アジアのダンスフェスティバルとの協働プロジェクトを基軸に、多彩なプログラムを開催する。

〈プロフィール〉

1 岩井秀人 (Hideto Iwai)

1974年東京生まれ。2003年ハイバイを結成。2007年より青年団演出部に所属。東京であり東京でない小金井の持つ「大衆の流行やムーブメントを憧れつつ引いて眺める目線」を武器に、家族、引きこもり、集団と個人、個人の自意識の渦、等々についての描写を続けている注目の劇団ハイバイの主宰。作品は韓国、イギリスなどで翻訳上演やリーディング上演され、国内外から注目されている。2012年NHKBSプレミアムドラマ「生むと生まれるそれからのこと」で第30回向田邦子賞、2013年「ある女」で第57回岸田國士戯曲賞を受賞。2014年「ヒッキー・カンクーントルネード」で処女小説を発表。代表作「ヒッキー・カンクーントルネード」「て」「ある女」「おとこたち」。

2 森山未来 (Mirai Moriyama)

1984年兵庫県生まれ。数々の舞台・映画・ドラマに出演する一方、近年ではダンス作品にも積極的に参加。文化庁文化交流使として13年秋より1年間イスラエルに滞在、インバル・ピント&アヴシャロム・ポラック ダンスカンパニーを拠点に活動。近作として、カールスルーエ・アート&メディアセンター (ZKM) にてソロパフォーマンス「Upload a New Mind to the Body」、8月に直島・ベネッセハウスミュージアムにて岡田利規×森山未来「In a Silent Way」、名和晃平×ダミアン・ジャレ「vessel」、李相日監督映画「怒り」、串田和美演出「Metropolis」など。第10回日本ダンスフォーラム賞2015受賞。

3 前野健太 (Kenta Maeno)

1979年生まれ、埼玉県出身。シンガーソングライター。2007年に自主レーベルよりアルバム『ロマンスカー』をリリースし、デビュー。2009年、ライブドキュメンタリー映画『ライブテープ』（監督：松江哲明）で主演を務める。近年はフジロックフェスティバルをはじめ大型フェスへの出演や、演劇作品への楽曲提供、文芸誌でのエッセイ連載、小説執筆など、活動の幅を広げている。2015年にはCDブック『今の時代がいちばんいいよ』を発表。今年の12月には主演映画『変態だ』（みうらじゅん原作×安齋肇監督）が公開される。

4 高橋萌登 (Moto Takahashi)

長野県出身、幼少よりクラシックバレエを始め、大学在学中にソロやデュオ作品を発表。2011年よりKENTARO!!主宰の東京ELECTROCK STAIRSのメンバーとして国内外の公演に出演。近年はパリ、フィレンツェ、モンペリエなど海外ダンスフェスティバルより招聘。横浜ダンスコレクション2016ではファイナリスト選出、「まどろみのしろ」を上演した。

5 ユン・ボラム (Jun Boram)

ソングェンガン大学を卒業後、Arzidダンスカンパニーにダンサーとして参加。近年は、一般的な所作と運動のあわいに着目し、直接的な動作や多様性との遭遇を探求する。動作に明らかな動機があることを志向している。2015年ソウルダンスコレクション受賞振付家。

〔問合せ〕 豊岡市環境経済部大交流課 TEL 0796-21-9016
事業内容については
城崎国際アートセンター TEL0796-32-3888